

ライチ便り No. 30

～福岡広州ライチ倶楽部会報 2015年12月号～

<http://lychee-club.jp/>

やっとなら寒い寒さになりました。歳末の仕事を片付けるのには暖かい方が助かりますが、やはり季節らしい気候が落ち着きますね。

このところ北京の空気汚染がしばしば報道されていますが、12月に広州から遊びにきていた友人の話では「福岡は空気がきれいで気持ちがいい。それに広州より湿気がなくて暖かい」とのこと。南国広州より暖かいと言われたのには驚きました。

広州は中国の空気のきれいな都市ランキングで31都市中第6位だそうです。北部の都市に比べて、石炭による暖房をしない分汚染が少ないのでしょうか。広州では確かに青空も見られます。それでも車の量は福岡よりずっと多いので、やはり空気汚染の問題は他人ごとではないでしょう。

公害克服の経験と技術では少し先に行く日本が、問題の解決に何とか協力できればいいかと願っています。

さて、今年最後のライチ便りをお届けします。年賀状作成や大掃除…何かとお忙しいことと思いますが、ちょっと手を休めてご一読ください。

第9回目の飲茶会を行いました

11月3日(火)。文化の日で休日でしたが、「店休日の火曜日ならゆっくりおつき合いますよ」という講師の王和雄先生に合わせてこの日にしました。これまで仕事帰りに参加して下さっていたお勤めの人にはやや不都合な日程になってしまい、平素より少ない21人での実施となりました。

王先生は今回の調理のテーマを「減塩と咀嚼」として下さり、参加者たちは大いに興味をもって臨みました。

「調理の一番後に塩を加えることで、塩味は感じつつ、中に浸み込まない分減塩できる」



とのこと。王先生が近くのお寺のギンナンをすぐに使える状態にしてたくさん持ってきてくださり、むき蝦と炒め合わせた一品もすこぶる美味でした！



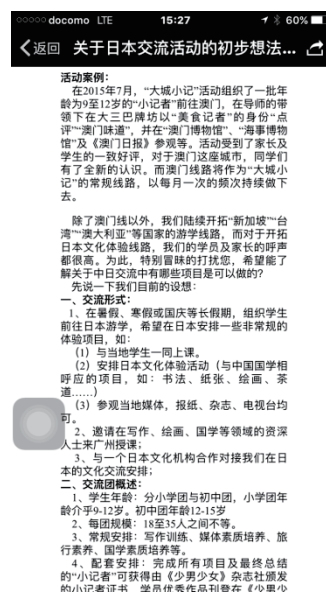
私（千葉）のウツカリ病がひどくなっているようで、材料の買い出しにいくつも不足があって、途中で追加の買い物に走っていただいたり…。走ってくださった方、どうも済みませんでした！お陰さまでみんなで美味しく作り、食べて楽しむことができました。

広州の団体から学生交流の打診がありました

広州のある団体から「小中学生の交流を」という希望がよせられ、可能性を検討して欲しいと言われていています。小中学生となると学校に相談しなければなりませんし、ライチ倶楽部のような任意民間団体の相談に乗ってくれるものかやや不安はあります。

一方、日本文化の体験という希望もあり、それならば何とかかなかな…と思案中。何ができて何ができないか、十分検討して回答したいと思っています。

子どもたちに日本・福岡を知ってもらうことは、未来に向けた相互理解を深めるうえでとても大事なことだと考えます。日中間には、政治的にはいろいろ難しい問題もありますが、だからこそ民間交流の役割が重要になっています。福岡広州ライチ倶楽部としてできることを明確にしたうえで、市民同士や子供の交流を実施していきたいと考えていますので、会員の皆さま、どうぞご協力くださいますように！



* 当倶楽部のHPとブログを開設しました。標記のアドレスに是非アクセスして下さい。

* 未納の方は、今年度会費の振込をお願いします。個人：5000円 団体：一口10000円です。

* 会報を送付するのは電子メールが便利です。メールアドレスをお持ちの方は是非お知らせください。連絡先：y-chiba@lychee-club.jp (注意：ごメールアドレスはこれだけになりました！)